

## 復興には、スピードが大事



議長  
横山 元栄

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。  
新春早々に今井正人選手がニューイヤーマンで力走し、見事に区間新記録を樹立された姿は、南相馬市民に感動と勇気を与えてくれました。また、2年ぶりに小高神社境内で、はしご乗りが披露され、市民の復興にかける熱い思いを改めて胸に刻んだところであります。

さて、昨年は「復興元年」として大震災と原発事故からの復旧復興を大いに期待いたしました。また中間貯蔵施設の整備の遅れなどの課題が残った一年でありました。

こうした中、1万8千人弱の市民が現在も市外に避難をされていることから、就労人口の減少につながり、医療・介護等のマンパワー不足、商業においても顧客や売り上げの減少、少子高齢化等で経営環境や生活環境を悪化させています。今後、市民の帰還や若者の定住を推進するためにも、生活圏の除染と雇用の確保を最優先課題として取り組む考えです。

昨年の暮れの衆議院議員総選挙により新首相が誕生し、復興は内閣の最優先課題とし、復興庁の権限を強化し改善を図る方針を表明しました。原子力発電所の事故による補償や被災地の復旧復興そして除染の鍵を握る中間貯蔵施設の整備にスピード感をもって取り組まれることを期待しております。原子力災害対策をはじめ東日本大震災の復旧復興から一般会計の予算規模は今年の約四倍であります。少子高齢による人口の減少、企業の撤退など税収の減収から厳しい財政運営が予想されます。事業の優先順位と取り組みを十分に議論し、事業の選択をしなければなりません。議会としても説明責任を果たさなければならぬと考え、新たに広報広聴委員会を設置し、「市民との意見交換会」を企画し、開かれた議会の取組みに努めてまいります。終わりに市民の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

## 今こそ、真価が問われる時



副議長  
今村 裕

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、復興元年と位置付け、議会・執行部が一丸となって復旧・復興に取り組んで参りましたが、「議会の活動が見えない」「スピード感がない」等、お叱りを受けた一年でもありました。政治は「決断力」と「実行力」そして「結果」が全てですので、弁解の余地はございません。粛々と皆様方の叱咤激励を受け止め、反省し、生活再建に向け、積極果敢に取り組んで参る所存です。

さて、昨年末の総選挙により政権が代わりました。当時を振り返れば、各党首や代表は「除染の徹底」「賠償のスピード化」「被災者支援」等を訴えましたが、残念ながら具体的な政策は聞かれませんでした。誰がいつまでもどこを除染するのか。農地・建物・道路等、場所によって異なる監督省庁間の連携不足による弊害を、どう解消していくのか。除染効果の再検証。復旧復興のネックになっている中間貯蔵施設や仮置き場の問題、風評被害防止策、健康管理、帰還時期、賠償：等々。問題・課題は山積しております。

安倍首相は、「福島復興なくして日本の未来はない」と公言し、「原発の被害回復は、東京電力に任せるとはなく、国が責任を持つ」とも約束しました。被災地の再生は、党派を超えた課題です。皆様の声を国に届け、まとまって行動すれば、必ず大きな力となります。

市民の皆様、ふるさと再生のため、英知を結集し、共に手を携えながら邁進して参りましょう。市議会と致しましても、本市のスローガンである「心ひとつに世界に誇る南相馬市の再興」の具現化に向け、全力を傾注して参る所存です。

終わりに、皆様のご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

# 新たな議会構成 (平成24年12月1日現在)

◎は委員長、○は副委員長です。

## 文教福祉常任委員会



(前列右から) 西 銑治、◎竹野 光雄、○鈴木 昌一、湊 清一  
 (後列右から) 渡部 寛一、志賀 稔宗、奥村 健郎、山田 雅彦

## 総務常任委員会



(前列右から) 田中 京子、◎水井 清光、○土田美恵子、細田 廣  
 (後列右から) 小林 正幸、平田 武、大山 弘一

## 議会運営委員会



(前列右から) 小川 尚一、○小林 正幸、◎渡部 寛一、田中 一正  
 (後列右から) 平田 武、土田美恵子、鈴木 昌一、山田 雅彦

## 建設経済常任委員会



(前列右から) 荒木千恵子、◎小川 尚一、○中川 庄一、田中 一正  
 (後列右から) 今村 裕、西 一信、但野 謙介

### 【会派の構成】

◆友和会	10人
会長	平田 武
副会長	細田 廣
幹事長	中川 庄一
事務局長	山田 雅彦
会計	鈴木 昌一
◆改革クラブ	5人
代表	小林 正幸
事務局長	小川 尚一
会計	竹野 光雄
幹事	田中 京子
監査	西 銑治
◆公明党南相馬市議団	2人
代表	志賀 稔宗
筆頭責任者	土田美恵子
◆日本共産党議員団	2人
団長	渡部 寛一
幹事長	荒木千恵子
◆無党派	大山 弘一
◆無党派	奥村 健郎
◆無党派	但野 謙介
◆無党派	水井 清光